

1. ツキノワグマについて

- ・西中国地域（広島県・山口県・島根県）のツキノワグマは、絶滅のおそれを理由に平成6年度以降国による狩猟禁止の措置がとられている
- ・県では、平成8年から保護管理計画を策定し、個体数の保護管理を実施（現在の計画は令和4年度から8年度まで）
- ・現計画から、生息数の拡大等に伴う錯誤捕獲や人身事故の発生により、国のガイドラインに基づく、ゾーニング管理による個体群の保護管理を導入
- ・錯誤捕獲個体は、原則放獣 → 居住地、農地などで捕獲されたものは殺処分

- A. 保護地域…ツキノワグマの健全な個体群維持を担保する地域
（対応：放獣）
- B. 緩衝地域…排除地域の周辺部
（対応：放獣、状況により殺処分）
- C. 排除地域…農林業等の盛んな地域、市街地、集落内の住宅密集地など人間の居住地域
（対応：殺処分）

2. これまでの人身被害発生状況

年度	発生日	市町村	性別	人数	年齢	被害程度	内容
29	—	—	—	—	—	—	—
30	12月	浜田市	男	3	50代, 60代	1名重傷	狩猟用くくり罠に誤って捕まっていたツキノワグマに対応中、襲われた
元	11月	浜田市	女	1	70代	軽傷	シイタケほだ場に向かう途中の竹藪から急にクマがでてきて、臀部の咬傷。
元	12月	益田市	男	1	30代	軽傷	クマの有害捕獲対応中にクマに噛まれた
2	10月	津和野町	男	1	60代	重傷	自宅裏の山林で防護柵の点検中にツキノワグマに襲われた
2	11月	浜田市	男	1	60代	軽傷	イノシシ捕獲用わなを確認しようとした際にツキノワグマと遭遇。頭、顔などを引っ掻かれる。
3	10月	益田市	男	1	50代	重傷	ランニング中にツキノワグマに襲われた
3	10月	浜田市	男女	2	70代、40代	軽傷	J R線路内で列車とツキノワグマが衝突事故。事故現場検証中に茂みに潜んでいたツキノワグマに襲われた。
4	10月	浜田市	男	1	80代	軽傷	夜間に家外にあるトイレから戻る際に、背後からクマに襲われる。
5	6月	邑南町	男	1	70代	重傷	早朝農作業中に、トタン柵奥から異音があり、確認しに向かったところ、柵近くのササからクマに襲撃された。もみ合いの末、右目を負傷。

令和5年11月17日時点

3. 全国と島根県におけるクマの目撃・捕獲状況

年度	全国		島根県	
	捕獲数	目撃数	捕獲数	目撃数
R 元	6, 285	18, 317	158	834
R 2	7, 254	20, 887	353	1, 362
R 3	4, 584	12, 743	221	778
R 4	3, 756	11, 135	99	581
R 5	4, 305	13, 132	98	726